

平成20年第3回竜王町議会臨時会（第1号）

平成20年10月20日

午前10時30分開会

於 議 場

1 議 事 日 程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 議第71号 竜王町未来につなぐふるさと交電寄附条例
- 日程第 4 議第72号 竜王町学校給食事業特別会計条例の一部を改正する条例
- 日程第 5 議第73号 平成20年度竜王町一般会計補正予算（第4号）
- 日程第 6 議第74号 平成20年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 7 議第75号 平成20年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第 8 議第76号 竜王町教育委員会委員の任命について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	岡山富男	2番	大橋弘
3番	村田通男	4番	山田義明
5番	山添勝之	6番	圖司重夫
7番	貴多正幸	8番	蔵口嘉寿男
9番	菱田三男	10番	小森重剛
11番	若井敏子	12番	寺島健一

3 会議に欠席した議員（なし）

4 会議録署名議員

6番 圖司重夫 7番 貴多正幸

5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	副町長	青木進
教育長	岩井實成	会計管理者	布施九藏
総務政策主監	小西久次	住民福祉主監	北川治郎
産業建設主監兼農業委員会事務局長	川部治夫	総務課長	赤佐九彦
生活安全課長	福山忠雄	住民税務課長	山添登代一
福祉課長	松瀬徳之助	建設水道課長	田中秀樹
教育次長	松浦つや子	学務課長	木村公信
生涯学習課長	竹内健		

6+6669* 職務のため議場に出席した者

議会事務局長 村井耕一 書記 古株三容子

(開会 午前10時30分)

○議長(寺島健一) 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人であります。よって、定足数に達していますので、これより平成20年第3回竜王町議会臨時会を開会いたします。

会議に入ります前に、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。竹山町長。

○町長(竹山秀雄) 皆さん、こんにちは。開会にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

10月も中旬を過ぎ、秋色も一段と濃やかになってまいりました。議員の皆様方におかれましては、お変わりなく、ご健勝にて、日々、議会活動にご専念をいただき、併せて町政万般にわたり格段のご指導、ご鞭撻を賜っておりますことに、衷心より厚く御礼を申し上げます。

さて、本日は臨時議会を招集いたしましたところ、議員各位には大変ご多用の中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

9月定例会を終えさせていただいて1ヶ月にも満たない間に、世界の情勢は一変いたしました。米国の金融不安から世界市場の同時株安という事態に陥り、信用不安の文字が新聞紙上で毎日のように目に入ります。

我が国におきましては、株安の状況でありながら、円は急騰という様相が続いており、輸出依存度の高い国内企業は経営圧迫の要素が大きくなっています。会社資産内容の悪化で銀行の貸出し制限、また、設備投資も消極的になり再生産への道が遠のき、この先、企業倒産件数が増えるものと推測されます。

私は、このたびの不景気は長引くのではないかと伝えてまいりましたが、今以上に失業者が増えることや派遣労働者等の実質就業日数大幅減が生じるのは、もはや日本国の社会的問題にもなっていくのではないかと懸念いたしております。

竜王町におきましては、特定企業の業績如何により財政収入に影響を受ける実態にありますので、市場の動向、経済の動きをしっかりと見定め、的確に対応していかなければなりません。

私は、日常生活をとり巻く諸条件が厳しくなっている中であって、情報を共有しながら、危機感を持ち、町民皆様へのサービスが低下することのなきよう、全職員が一体となって町行政にあたってまいり覚悟であります。「未来

にはばたく、夢とやすらぎのあるまちづくり」に向かって、一日一日を大切に、そして、中長期的なビジョンを打ち立ててまいります。

また、今月末からは、まちづくり懇談会の形で町内の各集落を回らせていただきますが、皆さんからいろいろのご意見を承り、これからのまちづくりに活かしてまいりたいと考えております。議員各位におかれましては、地方自治体の真価が問われようとしている時、さらなるご指導とご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

なお、本臨時会では、条例改正2件・補正予算3件・人事案件1件、計6件の議案を提出させていただきます。慎重審議を賜りまして、お認めをいただきますようお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

○議長（寺島健一） これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（寺島健一） それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第118条の規定により、6番 圖司重夫議員、7番 貴多正幸議員を指名いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 2 会期の決定

○議長（寺島健一） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 3 議第71号 竜王町未来につなぐふるさと交電寄附条例

○議長（寺島健一） 日程第3 議第71号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第71号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第71号、竜王町未来につなぐふるさと交龍寄附条例につきましては、先の9月定例会におきまして、ふるさと納税制度として税条例の改正を行い、地方公共団体に対する寄附金税制の拡充をさせていただいたことに関連する新規の条例制定でございます。

この条例におきましては、ふるさと納税制度の趣旨であります、ふるさとに貢献または応援したいという納税者の思いに応えるべく、寄附者からの寄附金を適正に管理運営するために基金を設けるとともに、寄附金の使途やその運用について定めをさせていただくものであります。

つきましては、本条例の制定により、寄附者の思いを尊重できるように、基金設置にあたっては、寄附の目的を明確に、竜王町を応援したい、竜王町に貢献したいとの思いに応えるとともに、規定に基づき「竜王町未来につなぐふるさと交龍基金」を設け、寄附金を積み立てることにより、寄附金を適性に管理運営し、さらには寄附いただく方の思いを効果的に各事業へ充たいたいものでございます。また、積み立てた基金を取り崩し、目的として指定いただいた事業に充てたときには、町広報やホームページ等での公開により、寄附者への報告を行いたいと考えています。

以上をもちまして、議第71号、竜王町未来につなぐふるさと交龍寄附条例の提案理由を申し上げますので、よろしくご審議を賜り、ご承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第3 議第71号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第3 議第71号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 4 議第 7 2 号 竜王町学校給食事業特別会計条例の一部を改正する条例

○議長（寺島健一） 日程第 4 議第 7 2 号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第 7 2 号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第 7 2 号、竜王町学校給食事業特別会計条例の一部を改正する条例につきましては、昨年の秋以来、食料品の値上げが続いており、さらに本年 7 月頃から、原油価格の高騰の影響により小麦や大豆等の原材料価格が高騰しております。

国においては 8 月に、安心実現のための緊急総合対策が発表され、国民の生活への支援項目として、学校給食に係る保護者負担の軽減施策が設けられました。この緊急総合対策の趣旨を受け、学校給食事業特別会計へ食材費購入の一部として一般会計から繰り入れを行いたく、このため学校給食事業特別会計条例第 2 条の条文整備を行うものであります。

以上をもちまして、議第 7 2 号、竜王町学校給食事業特別会計条例の一部を改正する条例の提案理由を申し上げますので、よろしくご審議を賜り、ご承認をいただきますようお願い申し上げます。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。11 番、若井議員。

○11 番（若井敏子） 議第 7 2 号、竜王町学校給食事業特別会計条例の一部を改正する条例について、賛成の討論をします。

私たちは 8 月 22 日に町内の関係者の皆さんと、町長をはじめ町当局の皆さんとの懇談会を開催しまして、農業者・商工業者の営業の厳しさについて実態を報告させていただきました。その中で、物価高騰が子どもたちの楽しみである学校給食に大きな影響を与えているということから、実費分（食材費）について公費補助を求めるといった父母たちの要望も、同時に伝えさせていただきましたところ です。

今回の条例改正は、給食の食材費をすべて保護者の負担で賄うという従来からの考え方に対して、一般会計からの繰り入れを認めたもので、考え方は

国の緊急対策を受け入れるためのものであるとされていますけれども、8月22日の父母の要望を真摯に受け止めていただいた結果であり、また、今日まで父母負担の軽減を求めて一般会計からの繰り入れを求めてきた私にとりましては、やっと思いが通ったと歓迎しているところであります。

今回限りとは言わずに、状況に応じてこの改正部分を活用いただくように求めて、賛成の討論といたします。

○議長（寺島健一） ほかに討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第4 議第72号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第4 議第72号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 5 議第73号 平成20年度竜王町一般会計補正予算（第4号）

○議長（寺島健一） 日程第5 議第73号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第73号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第73号、平成20年度竜王町一般会計補正予算（第4号）につきましては、現在お認めをいただいております補正予算（第3号）までの予算額が52億900万円でございます。今回、総額に歳入歳出それぞれ1,000万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ52億1,900万円といたしたいものでございます。

今回の補正予算の主な内容といたしましては、原油価格等の物価高騰にかかる緊急対策事業、大雨により発生いたしました河川や排水路の災害復旧事業、去る8月30日および31日にかけて開催されました滋賀県青年大会におきまして、演劇の部で優秀な成績を収められ、11月7日から10日まで東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されます全国青年大会に出場することにかかる経費等でございます。

歳出につきましては、公用車自動車運行業務委託料に120万円の増額、

原油等価格の高騰により、冬期を迎え採暖に要する灯油等の購入費が増嵩していることから、在宅で生活される低所得者世帯の方の家計を支援するため、併せて町内の社会福祉法人等が介護保険事業・障害者支援事業・保育事業を実施するにあたり、暖房費や送迎用・訪問用自動車の燃料費の高騰により経営を圧迫されていることから、その社会福祉法人等の経営の安定を図るための緊急特別対策灯油等助成事業に300万円の増額、全国青年大会に出場にかかる指導員旅費および選手派遣補助金の全国青年大会選手派遣費が33万5,000円、大会までの演劇の練習にかかる講師等謝金、舞台資材運搬にかかるトラック借上料など公民館活動費が46万5,000円の増額、原油等価格高騰対策として給食物資高騰に対応するため、学校給食事業特別会計繰出金が100万円の増額、災害復旧事業として山之上地先河川護岸復旧工事が200万円、七里地先排水路土砂撤去工事が200万円のそれぞれ増額をお願いするものでございます。

歳入につきましては、前年度繰越金1,000万円を充当するものでございます。

以上をもちまして、議第73号、平成20年度竜王町一般会計補正予算（第4号）の提案理由を申し上げますので、よろしくご審議を賜り、ご承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。11番、若井議員。

○11番（若井敏子） 私は、質問ではありますけれども、今回の補正の個々の中身の問題ではなくて、本日朝のニュースで大変ショッキングな話が出ておりましたので、それとの関連でお伺いしたいと思うところですが、今朝のニュースによりますと、愛知県や宮崎県など、また和歌山県でしたか、紀美野町の方で多額の公金の不正処理が発覚した、会計監査院が指摘したという話も含めて出ていたところでもありますけれども、これとの関連で、補正という予算にかかわる審議がされる中でありますから、ぜひ伺っておきたいと思ってここに立っているところであります。

どうしてこういう問題が起こってくるのかということについては、それぞれ原因があると思うところでもありますけれども、かつては、当初の予算に対して予算を残す、不用額を出すということが次年度予算の査定に響くということから、使い切るという習慣・風潮みたいなものがあったということが今



日のテレビでも指摘をされていたところでもあります。

私の経験から申しますと、かつては不用額というものが決算にたくさん出てきますと、議会でも「何をしてるのか」と、「なぜそんなに残るのか」というふうな批判が議会の中でも飛び交っておりまして、私自身はその際には、よほどの失態がない限り予算が余るということを批判をしてしまうと、余らないようにするためにどこかにプールするということも考えられるから、そういうことはよくないということで、予算が残れば残したらよいという主張をしてきたところでもあります。

今では、そのような処理がされていて、決算の時にも多額の不用額、多額と言うか、一定の不用額が出ているものと判断しているところでもありますけれども、この際お伺いしておきたいと思うのは、不用額についての町の考え方。意図的であるなしにかかわらず、町の経理処理等不正処理を見落とさないための自らの対策みたいなものについて、どのようにされているのか、どのようにお考えなのかについて、この際お伺いしておきたいと思います。よろしくをお願いします。

○議長（寺島健一） 赤佐総務課長。

○総務課長（赤佐九彦） ただいまは若井議員さんから、近時のショッキングな新聞記事にということで、竜王町における適正な予算執行のあり方という部分からご質問をいただきました。

特にその中におきましては、従前、予算執行の中で予算を使い切る、不用額を出すことが効率的な予算執行ではない。与えられた予算をめいっぱい使って最大の仕事をするのが行政の仕事のあり方とされていたような風潮があったと。それが今は必要なものを最小限の経費で執行していくということで、予算が残れば残していくという考え方によって変わってきているところがございます。

このことは、竜王町におきましても行財政改革等を通じました中で、従前のような予算執行ではなく、限られた財源で最高の執行をしていくということに改めをしてきているところがございますので、ご理解を賜りたいと思います。

なお、これらの予算執行の中では、不正を見逃さないための仕組みづくりということでもお話をいただいたところがございますが、現時点におきましては、それぞれの所管におきまして適正な経理のチェックを管理職がしてお

りますし、また、監査にありましてはその具体的な内容等もチェックをしておりますし、最終出納の段階におきましても、どこかの新聞に書いていたような「預け金」というようなことのないように十分チェックをさせていただいておりますが、さらに私どもも気を引き締めて、かかるようなことのないように注意を払ってまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

○議長（寺島健一） ほかに質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。11番、若井議員。

○11番（若井敏子） 議第73号、平成20年度竜王町一般会計補正予算（第4号）について、賛成の討論をします。

今回の補正につきましては、先の9月議会一般質問で緊急経済対策を求めた私の質問に対して、福祉施設などへの補助を含めて灯油助成などの補正が300万円、先の条例改正に絡む学校給食事業特別会計への繰り出しが100万円などを含んでおりまして、合計1,000万円の提案がされているところであります。

どの内容も、住民要望を予算化されているものであり、住民の皆さんの願いにかなった補正予算であるとの判断から、賛成をするものであります。以上、賛成討論といたします。

○議長（寺島健一） ほかに討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第5 議第73号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第5 議第73号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 6 議第74号 平成20年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）

○議長（寺島健一） 日程第6 議第74号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第74号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第74号、平成20年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、現在お認めをいただいております当初予算額が5,700万円でございます。今回、総額に歳入歳出それぞれ100万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,800万円といたしたいものでございます。

補正予算の主な内容といたしましては、原油等価格高騰対策のため資材費が100万円の増額でございます。歳入につきましては、一般会計繰入金も100万円の増額でございます。

以上をもちまして、議第74号、平成20年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）の提案理由を申し上げますので、よろしくご審議を賜り、ご承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第6 議第74号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第6 議第74号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 7 議第75号 平成20年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）

○議長（寺島健一） 日程第7 議第75号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第75号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第75号、平成20年度竜王町水道事業会計補正予算（第2号）につき

ましては、平成20年度竜王町水道事業会計の第3条で定めました収益的収入および支出の既決予定額は、それぞれ3億円でございます。今回、既決予定額にそれぞれ395万6,000円を増額し、収益的収入および支出をそれぞれ3億395万6,000円といたしたいものでございます。

補正予算の内容といたしましては、去る9月1日に弓削地先で発生いたしました県道綾戸東川線の給水管破裂にかかる費用についての予算措置をお願いするものでございます。

収益的収入では、営業収益といたしまして水道使用料を195万6,000円の増額、営業外収益といたしまして加入金を110万円、雑収益を90万円のそれぞれ増額でございます。

収益的支出では、配水及び給水費といたしまして舗装復旧に伴います路面復旧費を165万9,000円、配水管修理に伴います材料費を50万円、応援給水いただきました費用といたしまして雑費を14万7,000円のそれぞれ増額、総係費といたしまして復旧・給水活動に係る職員手当を165万円の増額でございます。

以上をもちまして、議第75号、平成20年度竜王町水道事業会計補正予算(第2号)の提案理由を申し上げますので、よろしくご審議を賜り、ご承認をいただきますようお願い申し上げます。

○議長(寺島健一) 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(寺島健一) ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(寺島健一) ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第7 議第75号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長(寺島健一) 起立全員であります。よって、日程第7 議第75号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 8 議第76号 竜王町教育委員会委員の任命について

○議長（寺島健一） 日程第8 議第76号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第76号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第76号、竜王町教育委員会委員の任命につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めるものでございます。

竜王町教育委員会委員として、また教育長としてご尽力いただきました岩井實成氏は、平成20年10月25日をもって任期が満了いたします。つきましては、後任として岡谷ふさ子氏を竜王町教育委員会委員に任命いたしたく、提案申し上げます。

（個人情報保護の為、一部秘匿）

ご承認をいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、任期につきましては、平成20年10月26日から向こう4年間でございます。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結し、討論は省略して、これより採決を行います。日程第8 議第76号を原案のとおり同意することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって、日程第8 議第76号は原案のとおり同意することに決定されました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 閉会にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。

本日ご提案を申しあげました議案につきまして、慎重にご審議をいただき、すべての案件を可決、ご承認を賜り、まことにありがとうございました。

開会のごあいさつでも申しあげましたが、国内の景気が極めて不透明となっている時、町民の生活をしっかり守って行くために、行政として国の政治動向を見定めながら、進むべき道を見誤らないよう、謙虚さと積極果敢な前向き姿勢とで対応してまいる考えであります。どうか議員の皆様方には、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

秋も深まり、朝夕は冷え込むようになってまいりました。議員各位には、今後も議会活動をはじめといたしまして大変お忙しい日々をお過ごしいただくことと存じます。どうぞご自愛をいただき、ご健勝にてご活躍下さいませようご祈念申し上げる次第でございます。

はなはだ簡単で意を尽しませんが、閉会にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（寺島健一） これをもって、平成20年第3回竜王町議会臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

閉会 午前11時10分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためにここに署名する。

竜王町議会議長 寺 島 健 一

議会議員 圖 司 重 夫

議会議員 貴 多 正 幸